

<栃木県立がんセンター緩和ケア勉強会>

栃木県立がんセンターでは、H22年度から、毎月第4月曜日に、センター内外の交流を目指した「勉強会」を開催しています。

第1回 がんセンター緩和ケア勉強会

日時：2010年4月26日（月）19時～20時30分

場所： 栃木県立がんセンター本館3階講堂

内容： 死にゆく過程、喪失体験のエクササイズ

講師： 石橋総合病院 地域連携室 MSW 栗本孝雄先生

がん患者が病状の進行に伴ってさまざまなものを失って行く、その喪失を体験するエクササイズです。8グループ編成で体験して気づいたことをグループ内で話し合い、その内容をグループごとに模造紙にまとめて、全体でわかちあいました。

第2回 がんセンター緩和ケア勉強会

日時：2010年5月24日（月）19時～20時30分

場所： 栃木県立がんセンター本館3階講堂

内容： がんセンターの緩和ケアが1日でわかる！

講師： 緩和ケアチームほか

疼痛緩和のワンポイントレッスン、がんセンターの緩和ケア（緩和ケア病棟、緩和ケア外来、ペインクリニック外来、認定看護師の専門相談、緩和ケアチーム、緩和ケアリンクナーズの活動、緩和ケアサポートチーム&診療科紹介）の紹介を通じて、緩和ケアの普及に努め、参加されたかたにインタビューを行い、意見交換を行いました。

*第1回、第2回に、オレンジバルーンプロジェクト（OBP）の紹介コーナーを設置しました。希望者に、チラシとバッジ・ストラップ・モバイルクリーナーを配布しました。「オレンジの風船が温かい感じで、かわいい。職場の同僚の分も欲しいです。」「初めてOBPのチラシを見ました。記念にバッジを欲しい。」との声も寄せられました。

*参加者数は、毎回70～80数名。県内の医師、薬剤師、看護師、MSW、ケアマネージャー、心理士、ボランティア、地域の薬局、医療機関、薬学部の学生等、さまざまな施設から参加して下さいました。以下は、栃木県立がんセンター緩和ケア勉強会 OBP 紹介コーナーの写真です。

